

確実に整備するために アクションプログラム 2014

焼津市では、「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」に基づき、焼津市における地震・津波対策を検証し、「焼津市地震・津波対策アクションプログラム2014」を平成25年度に策定しました。「焼津市津波防災地域づくり推進計画」と併せて、本アクションプログラムに取り組み、市民の生命や生活を守るとともに、地域経済の事業継続も視野に入れた地震・津波対策事業を展開しています。
 問合せ先 危機政策課 ☎625-0128

小川公民館

外付階段・蓄電池・ソーラーパネル



停電時でも点灯可能なソーラー発電式のLED照明灯を設置

訓練の様子



市内小学校・中学校



既存の校舎に外付階段と転落防止用のフェンスを設置(学校5施設)

住宅の耐震化



TOUKAI-0 総合支援事業
無料の耐震診断や耐震補強の助成など

公立学校の園舎等の耐震化の促進



東益津幼稚園の耐震化事業では、屋根や壁にブレース(筋かい)などを設置。

防災資機材



物資集積場所(総合体育館)



※写真はイメージです。

基本理念

静岡県第4次地震被害想定を踏まえ、人命を守ることを最も重視し、地震・津波対策をハード・ソフトの両面から可能な限り組み合わせて充実・強化することにより、想定される被害をできる限り軽減すること、「減災」を目指します。

基本目標

I 地震・津波から命を守る

- ①建築物等の耐震化を進めます
- ②命を守るための施設等を整備します
- ③救出・救助等災害応急活動体制を強化します
- ④医療救護体制を強化します
- ⑤災害時の情報伝達体制を強化します
- ⑥複合災害・連続災害対策を強化します
- ⑦地域の防災力を強化します

II 被災後の市民生活を守る

- ⑧避難生活の支援体制を充実します
- ⑨緊急物資等を確保します

III 迅速、かつ着実に復旧、復興を成し遂げる

- ⑩災害廃棄物などの処理体制を確保します
- ⑪被災者・被災事業者の迅速な再建を目指し着実な復旧、復興を進めます

計画期間

平成25年度から平成34年度までの10年間

焼津市アクションプログラム2014 進捗状況

平成27年度末現在

進捗区分	アクション数	割合(%)
①目標を達成したアクション(完了)	27	24.8
②計画通り進捗しているアクション(継続中)	65	59.6
③今後取り組むアクション(未着手)	17	15.6
合計	109	100.0

各アクションは、達成状況の検証を行い、その結果を踏まえ、必要に応じて対策の手法や目標の見直しを行っていきます。

(仮称)大井川防災広場整備事業

事業概要

焼津市は、平成23年3月に発災した東日本大震災の被害状況を踏まえ、今後予想される南海トラフ巨大地震に備え、本市の防災体制を整備し、拡充していくことが急務であると考えています。

そのため、平常時はスポーツやレクリエーション等、多目的に利用できる広場として、また災害時には発災時から復旧・復興までの時間経過を踏まえ、各ステージで防災機能が発揮される、防災上の重要な拠点となる防災広場の整備を進めています。

問合せ先 都市計画課 ☎626-2165

事業期間：平成24年度～平成31年度(8ヶ年)
 事業面積：約14.3ha
 整備計画：平成24年度～平成28年度 用地買収
 平成25年度～平成29年度 敷地造成
 平成29年度～平成31年度 施設整備

※平常時の広場としての利活用などについて意見交換を行い、整備計画としてまとめることを目的に地域のみなさんや公募の人を含め、36人が参加してワークショップを4回開催しました。

